

園田豊中線  
道路計画説明会

## 1 事業計画の説明

### 事業概要

園田地区周辺における交通課題の現状

整備内容と整備効果

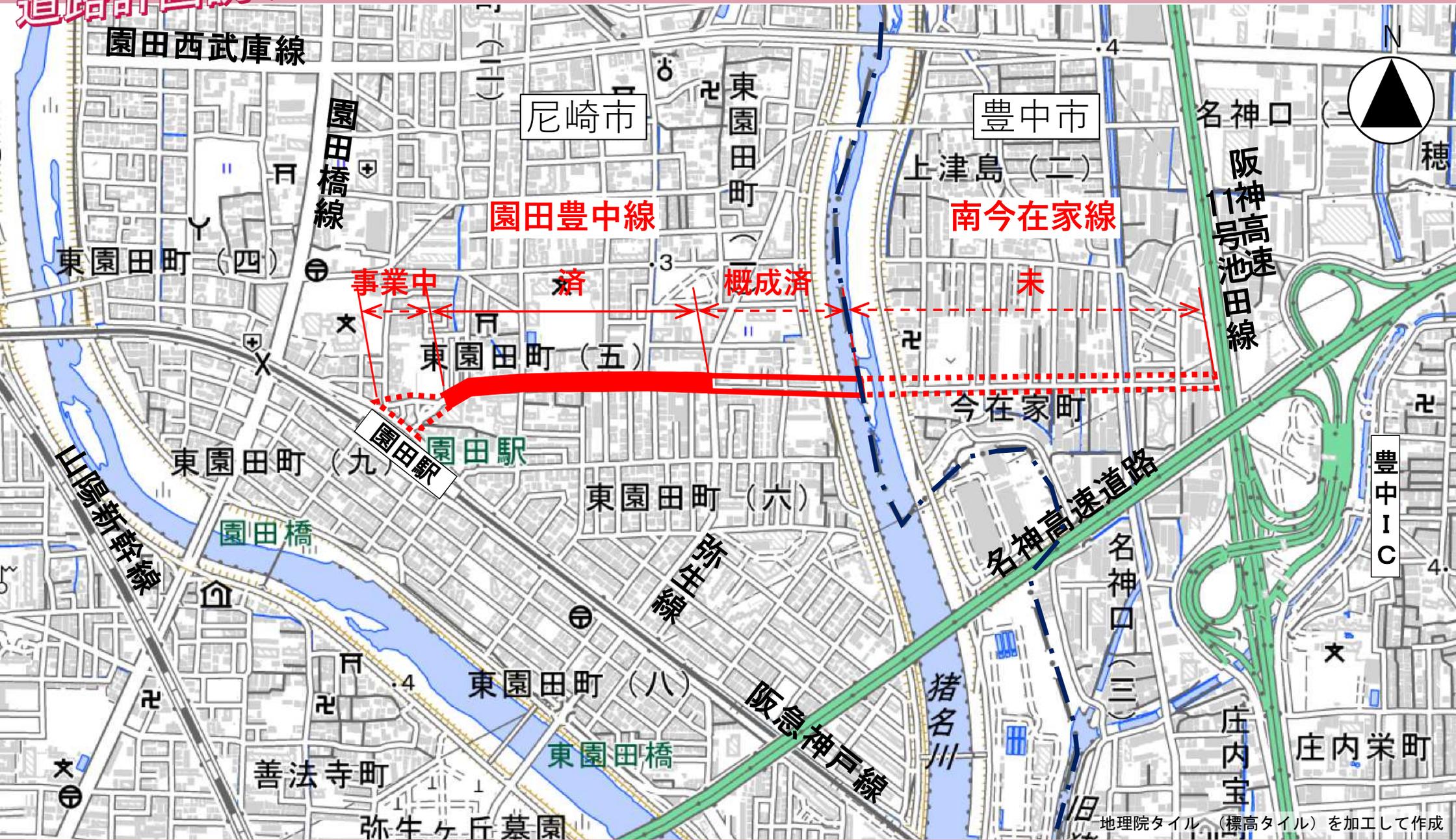
事業費とスケジュール

## 2 質疑応答

# 事業概要

# 園田豊中線 道路計画説明会

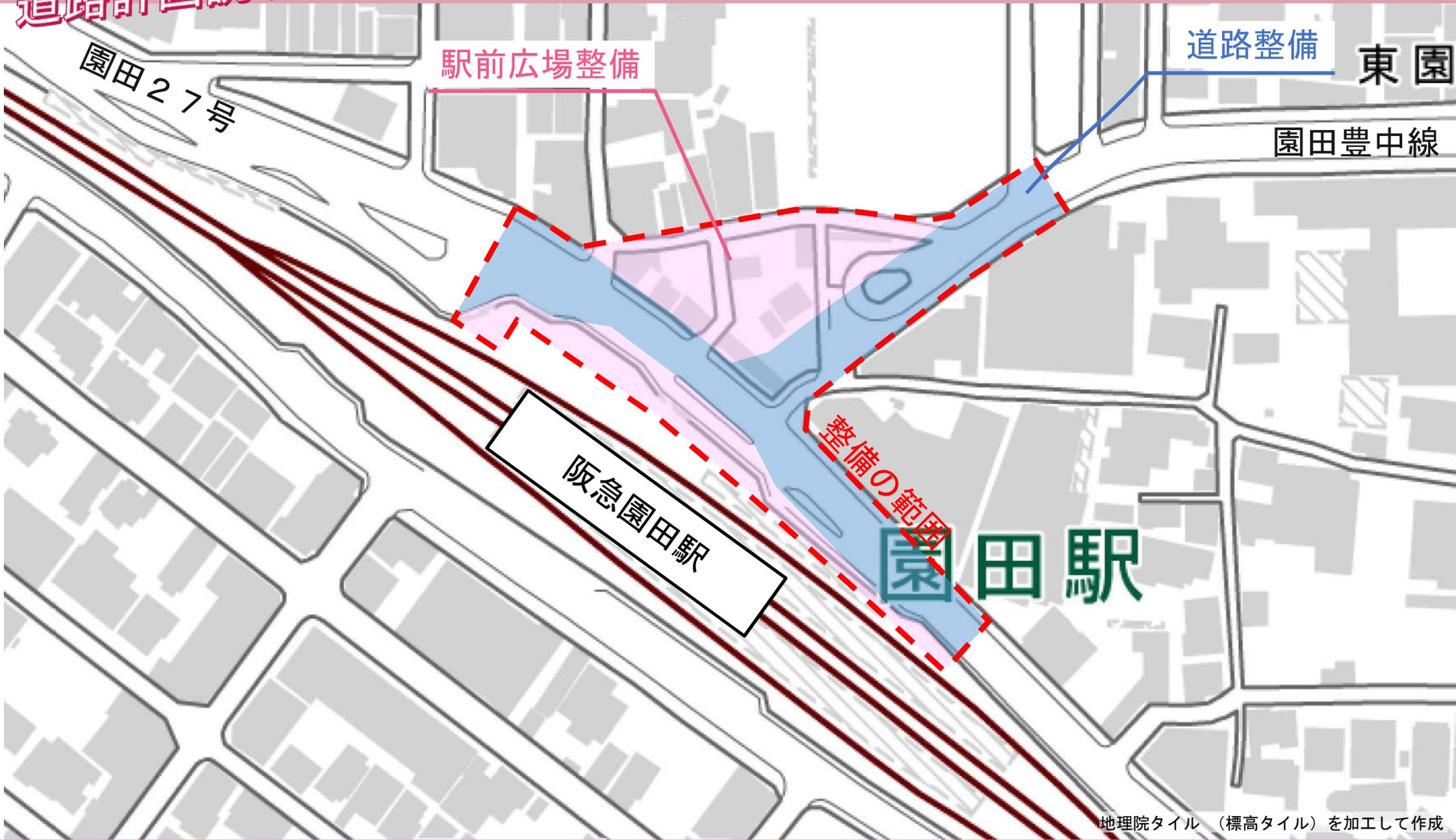
## 事業概要



地理院タイル (標高タイル) を加工して作成

# 園田豊中線 道路計画説明会

整備範囲



## 園田地区周辺における交通課題の現状

# 園田豊中線 道路計画説明会

## 園田地区周辺における交通課題の現状

課題① 大阪方面⇄尼崎市内へのアクセスが未整備  
渋滞交差点、細街路を抜け道として利用され、  
安全性が低下



# 園田豊中線 道路計画説明会

## 園田地区周辺における交通課題の現状

### 課題② ミッシングリンクによる防災・安全面

東園田町5・6丁目への車両アクセスが遠回り  
緊急時の対応に時間を要する



通り抜け  
できない

迂回が必要

迂回が必要

100 m

地理院タイル (標高タイル) を加工して作成

# 園田豊中線 道路計画説明会

## 園田地区周辺における交通課題の現状

### 課題③ 駅前道路の利用が危険

- 路上駐車による交通混雑
- 横断歩道がない箇所を渡る歩行者が多く危険（乱横断）
- 交通混雑による通行位置の輻輳

市立園田東中学校

東園田町五丁目

園田駅

東園田町九丁目

乱横断

違法(路上)駐車



50 m

特別養護老人ホーム「園田苑」

地理院タイル（標高タイル）を加工して作成

# 園田豊中線 道路計画説明会

## 園田地区周辺における交通課題の現状

**課題④ 市民の玄関としての駅前広場になっていない**  
休憩・滞留できる空間がない  
交流・にぎわいの空間がない  
玄関口としてふさわしい景観整備がされていない

広場内の施設  
園田駅北自転車駐車場



園田駅

東園田町九丁目

仮広場の状況

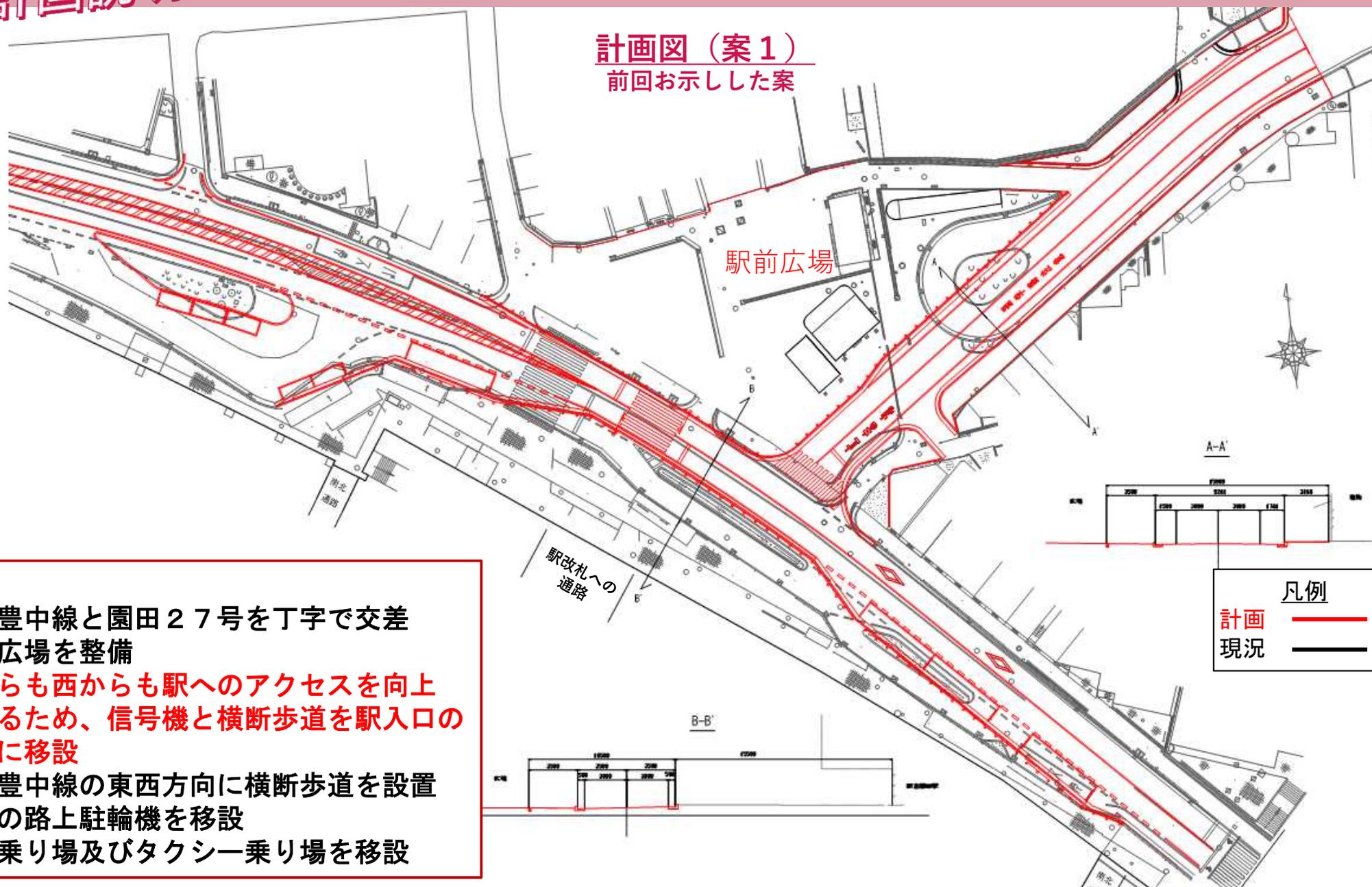


地理院タイル（標高タイル）を加工して作成

## 整備内容と整備効果

### 計画図（案1）

前回お示しした案



#### 整備内容

- ①園田豊中線と園田27号を丁字で交差
- ②駅前広場を整備
- ③東からも西からも駅へのアクセスを向上させるため、信号機と横断歩道を駅入口の正面に移設
- ④園田豊中線の東西方向に横断歩道を設置
- ⑤駅前の路上駐輪機を移設
- ⑥バス乗り場及びタクシー乗り場を移設

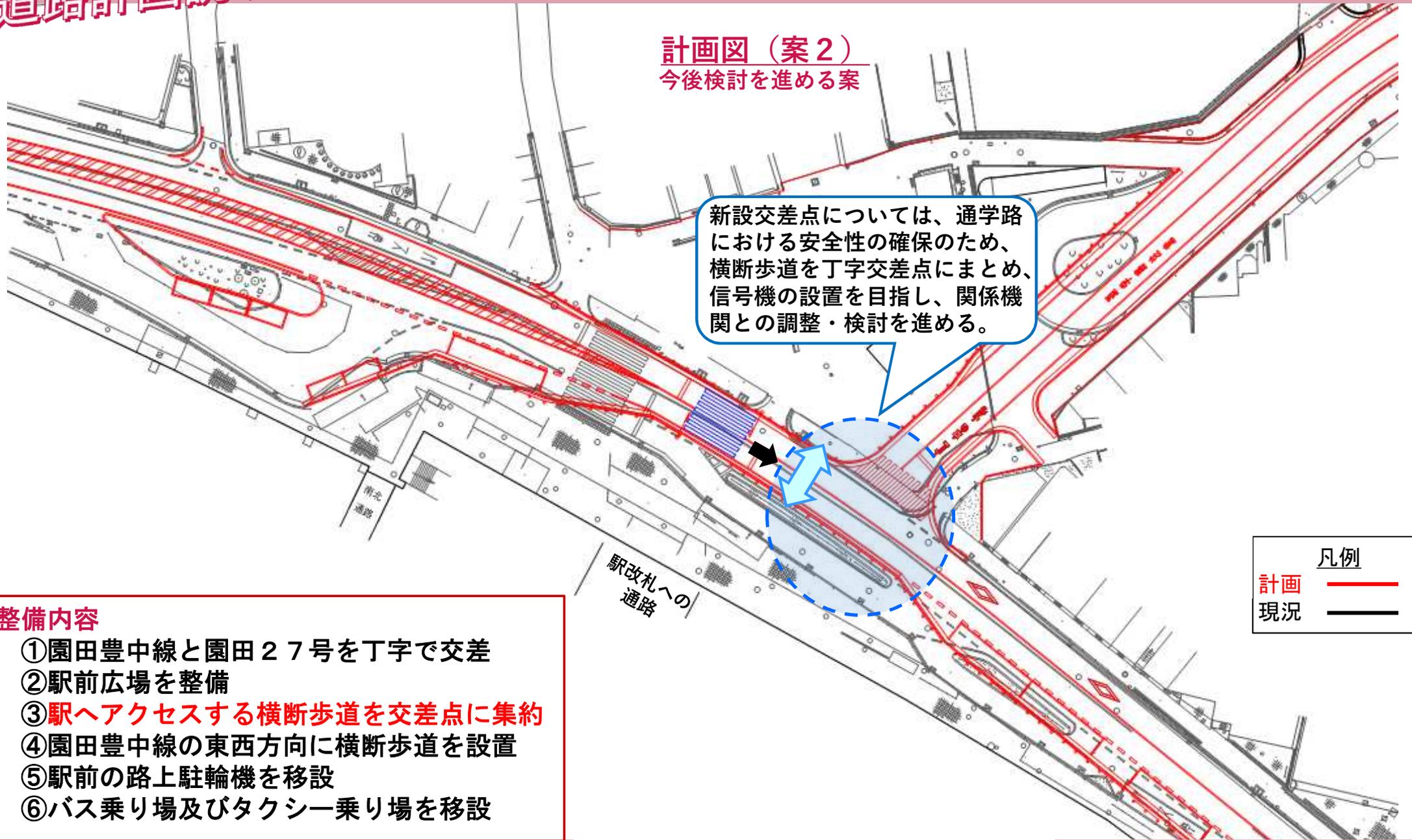
計画図（案2）  
今後検討を進める案

新設交差点については、通学路における安全性の確保のため、横断歩道を丁字交差点にまとめ、信号機の設置を目指し、関係機関との調整・検討を進める。

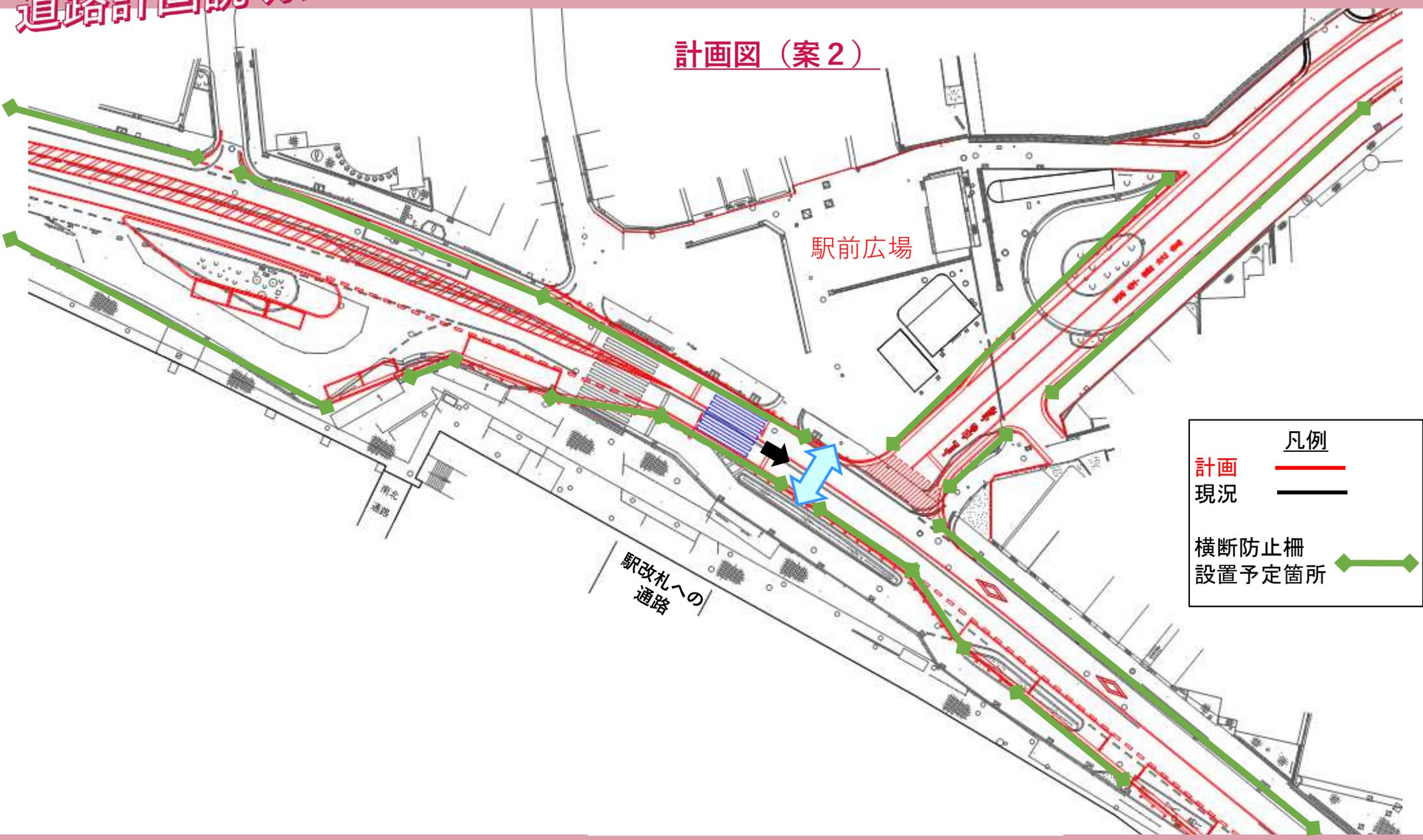
凡例	
計画	—
現況	—

### 整備内容

- ① 園田豊中線と園田27号を丁字で交差
- ② 駅前広場を整備
- ③ 駅へアクセスする横断歩道を交差点に集約
- ④ 園田豊中線の東西方向に横断歩道を設置
- ⑤ 駅前の路上駐輪機を移設
- ⑥ バス乗り場及びタクシー乗り場を移設

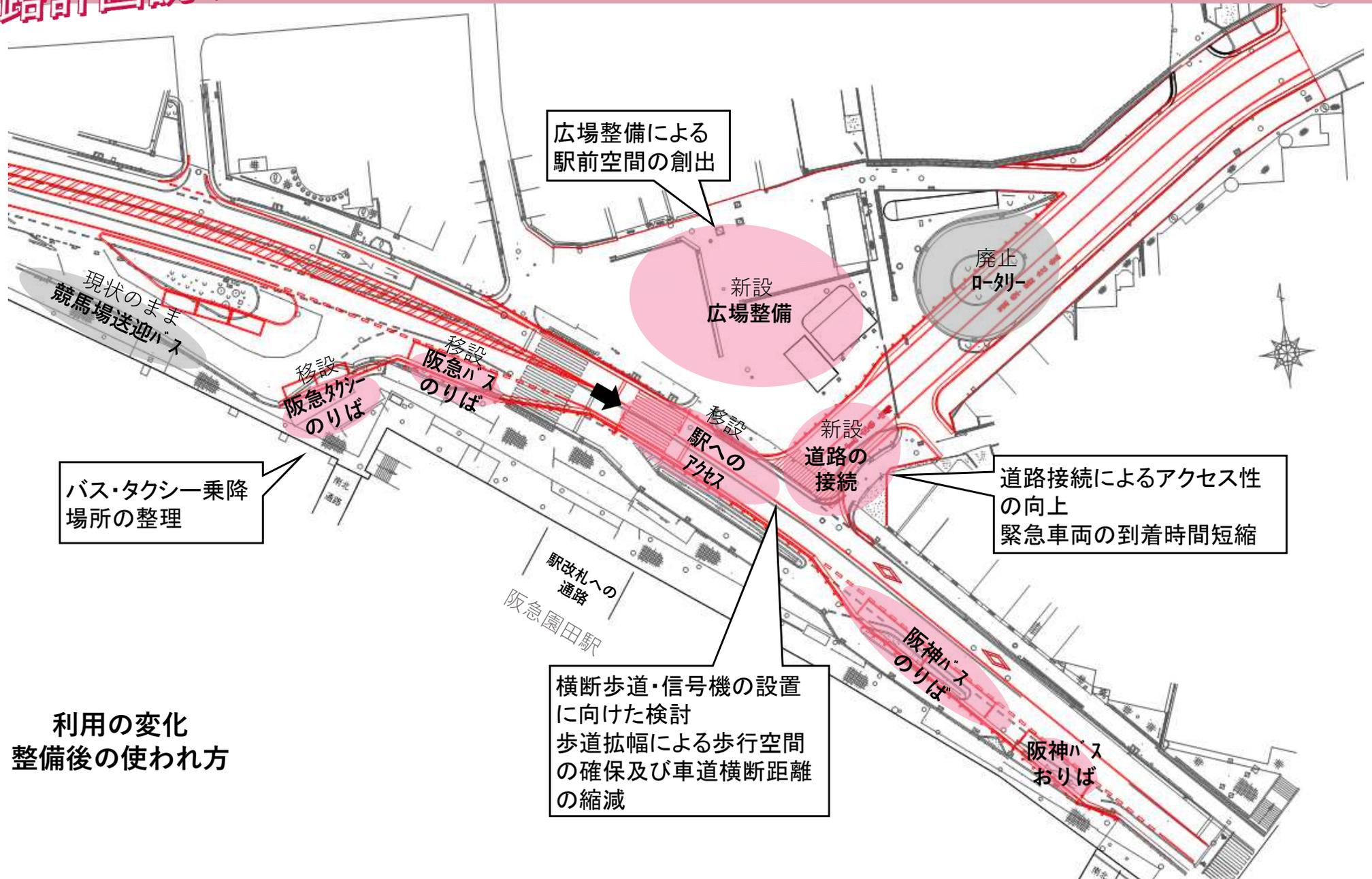


計画図 (案2)



凡例	
計画	— (Red line)
現況	— (Black line)
横断防止柵 設置予定箇所	— (Green arrow)





利用の変化  
整備後の使われ方

# 園田豊中線 道路計画説明会

## 整備内容と整備効果





### 整備効果③

駅前における賑わい空間や滞留空間、交流・活動の地域拠点となる広場を整備  
駅前広場を利活用し、住民や駅利用者に日常使いされることで、新たな地域の価値を創出

※この整備イメージはタウンミーティングの参加者から出た意見を基に作成したものであり、具体的な整備内容は現在検討中のため、変更が生じる予定です。

整備イメージ（夜間）



### 整備効果③

駅前における賑わい空間や滞留空間、交流・活動の地域拠点となる広場を整備  
駅前広場を利活用し、住民や駅利用者に日常使いされることで、新たな地域の価値を創出

※この整備イメージはタウンミーティングの参加者から出た意見を基に作成したものであり、具体的な整備内容は現在検討中のため、変更が生じる予定です。



### 整備効果③

駅前における賑わい空間や滞留空間、交流・活動の地域拠点となる広場を整備  
駅前広場を利活用し、住民や駅利用者に日常使いされることで、新たな地域の価値を創出

※この整備イメージはタウンミーティングの参加者から出た意見を基に作成したものであり、具体的な整備内容は現在検討中のため、変更が生じる予定です。

### 整備効果

車両、歩行者、自転車道路を適正に移動できるよう円滑化が図れる  
住宅街を通過していた車両が転換し、地域交通の安全性が向上  
景観整備、駅前広場を整備することで駅とまちの魅力が向上

### 周辺課題のうち本事業で実施する内容

No	現状の課題と新たな課題	実施	検討中	対応
1	生活道路の通過交通	●		園田豊中線（道路）の整備により解消
2	ミッシングリンク	●		園田豊中線（道路）の整備により解消
3	緊急車両の迂回	●		園田豊中線（道路）の整備により解消
4	違法（路上）駐車	●		停車帯の確保により改善
5	歩行者の乱横断	●		横断防止柵設置により改善
6	交通混雑による通行位置の輻輳	●		園田豊中線（道路）の整備、バス乗り場の再配置により改善
7	駅前空間がない	●		園田豊中線（駅前広場）の整備
8	駐輪場		●	駐輪場の活用やあり方については現在検討中
9	新設交差点の安全確保	○		横断歩道設置位置検討中

### 事業費

総事業費	約 30 億円
用地補償費	約 26 億円
工事費	約 2 億円
諸経費	約 2 億円

### 事業スケジュール

事業認可期間 昭和 58 年 3 月 25 日 ~ 令和 8 年 3 月 31 日 (延伸予定)

	R 6 年度	R 7 年度	R 8 年度	R 9 年度
測量設計		説明会 ●		
工事				

信号設置が可能となるまでは、道路を閉鎖  
信号設置が実現すれば、道路を開放 (R9年度を目標とする)